



TEAM 戸上



千曲市立戸倉上山田中学校だより NO.3 文責 福田菜津子

第1回生徒総会

4月24日、木内会長のもと、第1回生徒総会が行われました。

今年度の生徒会スローガンは、活気にあふれ、一人ひとりが思いやりを持ち、学校生活を全力で取り組む戸上中を目指し、「躍動～互いに思いやり高めあう～」が承認されました。それぞれの委員会の活動計画もスローガンに基づき、お互いを高めあおうとする計画になっています。

はじめて生徒総会に参加した1年生は、胸のポケットから生徒手帳を出し、確認する姿がありました。また、活動計画に対し、積極的に質問・意見を出す2,3年生の姿もありました。さらに、来年度部活動の完全地域移行に伴い、今年度から進められる委員会再編について会長から提案され、一生懸命考える姿も見られました。

新体制で動き始めた生徒会、今年も期待できそうです。



3年修学旅行

4月28日に行われた結団式では、学年主任の青木義光先生から学年スローガン「おたがいに えがお」を大切に、学年目標である「本物」に触れてこようというお話がありました。「『本物』とは、「にせものでない、まさしくそのもの」「ものではなく自分自身の中にある本質を見抜く目のこと」と書かれています。2泊3日の生活の中で、友のかかわりから本物を見つげられるといいですね」というお話がありました。

また、校長先生のお話には、「奈良、京都には多くの国宝があります。戸倉上山田地区に国の重要文化財が2つあります。帰ってきたら、地域にある国宝も触れてみてください」とありました。

ちなみに、その2つの重要文化財をみなさんは知っていますか。上山田八坂地区にある智識寺の大御堂(本堂・十一面観音像)、戸倉小前にある水上布奈山神社の本殿だそうです。

地域の人たちに1200年もの間守られてきた智識寺の茅葺の大御堂、東大寺建立で有名な行基和尚作と言われる十一面観音像。また、水上布奈山神社は、諏訪大社の流れをくみ、諏訪の柴宮長左衛門による彫刻が見事とのこと。恥ずかしながら、身近にこんな素晴らしい宝があることを私は知りませんでした。是非、時間を見つけて行ってみたいです。



さて、3年生は4月30日から5月2日まで、奈良・京都方面への修学旅行へ行ってきました。

修学旅行初日、晴天に恵まれたものの気温3度と空気が冷たい朝の中、元気に出発。法隆寺につくと気温は一気にあがり、暑いぐらいだったそうです。ホテルでは、舞妓さんの踊りも見ることができたそうです。最終日は、あいにくの雨の京都になってしまいましたが、満足した顔で帰ってきた3年生の姿を見ることができました。きっと、「本物」に触れ、充実した3日間になったのではないのでしょうか。



1・2年総合の学習の時間

3年生が修学旅行に出かけている間、1,2年生は総合の学習の時間や学級の時間を使い、学びを深めました。

1年生は、教室で学級目標づくり、ホールで美しい歌声を響かせたり、体育館で大縄跳びをして、仲間との関係が深まったと思います。



また、2年生は「千曲市の宝を支える人々」を探究するため、上山田地区で中島農園を経営されている中嶋さんからお話を伺いました。第一次産業の大切さや、最近の米の高騰に関わってわかりやすくお話いただき、これから職場体験学習にもつなげられる学びとなりました。小田先生からは、これから学習を進めるにあたり、「『なんだこれ?』を放置しない」というアドバイスがありました。ワクワク、ドキドキにつながる「なんだこれ?」は、いつでも大切にしたい気持ちです。

